

1. 件名:「国立研究開発法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センターの加工の事業の廃止措置計画に係る審査会合に係る面談」

2. 日時:令和元年11月6日(水) 13:30~16:10

3. 場所:原子力規制庁10階北会議室

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部審査グループ研究炉等審査部門

菅原企画調査官、來住管理官補佐、本多安全審査官、石井係長

日本原子力研究開発機構 人形峠環境技術センター

環境保全技術開発部長 他5名

5. 要旨

(1)日本原子力研究開発機構(以下「原子力機構」という。)から、令和元年9月12日の人形峠環境技術センターの加工の事業の廃止措置計画に係る審査会合(以下「審査会合」という。)における原子力規制庁(以下「規制庁」という。)からの指摘について、前回10月18日の面談に引き続き、資料に基づいて説明があった。

(2)規制庁は、以下の点について、引き続き確認することとした。

○核燃料物質の管理及び譲渡しに関し、譲渡先を決めるに当たっての具体的な作業行程や考慮すべき事項

○工程表におけるクリアランスに係る認可申請等の記載における測定及び評価の方法に関する申請及び認可のスケジュール

○自然現象に関して、想定される事象と事象発生時の対応を規定した QMS 文書に規定されている具体的内容

(3)原子力機構から、了解した旨返答があった。

6. 配付資料

資料 加工の事業に係る廃止措置計画の一部補正に係るコメント対応について